

アダプト・プログラム シンポジウム2008

ご案内

主催 社団法人 食品容器環境美化協会

日時 2008年11月18日(火曜日) 13:00~16:30 (閉会后、交流会開催)

会場 品川プリンスホテル メインタワー26階「日光」

参加料 無料 (定員になり次第締め切り)

私たちが一人ひとりに出来ること
～環境とまちづくり～

お申込み

同封のハガキにてお申込みください。折返し、参加証をお送りいたします。

申込
締切

2008年11月7日(金曜日)

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

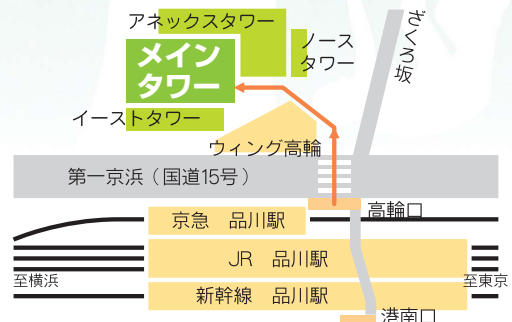
お申込み先

株式会社ダイナックス都市環境研究所
〒105-0003 東京都港区西新橋2-11-5 TKK 西新橋ビル3階
TEL.03-3580-8221 FAX.03-3580-8265

会場のご案内

品川プリンスホテル メインタワー26階「日光」
東京都港区高輪4-10-30 TEL.03-3440-1111

●アクセス：JR/京浜急行/新幹線 「品川駅」高輪口徒歩2分



お問合せ

社団法人 食品容器環境美化協会

〒108-0023 東京都港区芝浦2-15-16 田町K・Sビル6階
TEL.03-5439-5121 FAX.03-5476-2883



第10回シンポジウム

当シンポジウムは、日本におけるアダプト・プログラムの導入初期ともいえる1999年に第1回を記しました。以降、毎年1回、継続的に開催し、本年度は第10回の節目を迎えます。この間、アダプト・プログラムは急速に広がり、大きな成長を遂げました。当シンポジウムを、「タイムリーな、そして実践的な」情報提供・情報交換の場として、今後も展開してまいります。

当シンポジウムが、アダプト・プログラムの普及に些かなりともお役に立てますれば幸いに存じます。ご参加をお待ちしております。

シンポジウムの概要

本年度は、過去9回の推移を踏まえ、“今後に向けた新たな方向を探る年”と位置づけ、この考え方に沿って、プログラムを構成いたしました。

1. 基調講演の講師として、環境ジャーナリスト・枝廣 淳子氏をお迎えします。

同氏は、会社経営、執筆、講演、翻訳など幅広い分野で活躍しております。「私たち一人ひとりに出来ること～環境とまちづくり～」をテーマに、広い視野からご提言いただきます。

2. 本年度、パネルディスカッションを実施いたします。

今回は、コーディネーターにせんだい・みやぎNPOセンターの加藤代表理事、パネリストにアダプト対象地区が広域にわたる4市（長野市、横須賀市、桑名市、佐賀市）のご担当者にご登壇頂き、様々な角度から、制度運用上の問題点、課題、解決方法、今後の方向性等について、会場ご参加者との質疑も含め、ディスカッションしていただきます。

3. アダプト・プログラム実態調査。

“アダプト・プログラム導入自治体調査”など、当協会の調査・研究結果を紹介し、この中から今後に向けたエッセンスを抽出いたします。

プログラム

12:30 受付開始

13:00 開会挨拶 社団法人 食品容器環境美化協会 会長 筑紫勝磨

13:10 第1部 基調講演 講師 枝廣淳子氏（環境ジャーナリスト）



テーマ：私たち一人ひとりに出来ること～環境とまちづくり～

プロフィール：東京大学大学院教育心理学専攻修士課程修了。環境ジャーナリスト。2つの会社を経営する傍ら執筆、講演、翻訳、環境NGO運営など、環境を軸にマルチキャリアを展開中。企業へのコンサルティング活動をはじめ、組織や個人向けに「システム思考」や「自分マネジメント」のワークショップを開催。首相の「地球温暖化問題に関する懇談会」メンバー、21世紀環境立国戦略特別部会委員などを務める。主な訳書に『不都合な真実』『成長の限界 人類の選択』など多数。

14:10 第2部 食環協プレゼンテーション

2008年度の全国概況、2008年度アダプト・プログラム導入自治体調査結果報告

15:00 第3部 パネルディスカッション

(コーディネーター)

せんだい・みやぎNPOセンター代表理事 加藤哲夫氏

(パネリスト)

- I. 長野県長野市 都市整備部まちづくり推進課 内山卓太郎氏
「もんぜんパートナーシップ制度」
- II. 神奈川県横須賀市 市民部市民生活課 吉田 直樹氏
「横須賀市まちかど里親制度」
- III. 三重県桑名市 環境部環境政策課 水谷 和弘氏
「桑名市アダプト・プログラム」
- IV. 佐賀県佐賀市 環境下水道部環境センター 弟子丸 勤氏
「さわやかマイタウンSAGA」
- V. (社) 食品容器環境美化協会 宮本 和幸

シンポジウム終了後、交流会開催（希望者）